



みはらふくし情報

2月号

令和6(2024)年
2月1日発行

— 三原市社協各地域センターからのお便り —

本部・三原地域センター(三原市総合保健福祉センター4階) 電話 (0848)63-0570 FAX (0848)63-0599
本郷地域センター(三原市本郷保健福祉センター) 電話(0848)86-3607 FAX(0848)60-6064
久井地域センター(三原市久井保健福祉センター) 電話(0847)32-7101 FAX(0847)32-5011
大和地域センター(三原市大和保健福祉センター) 電話(0847)34-1214 FAX(0847)35-3020

活動者同士の交流で元気注入！ ～ふれあいサロン活動者交流会～

本郷地域センター

講師の上田里恵さん(写真左)から、気軽にみんなが楽しめる脳トレを学ぶ参加者たち
徐々に難しくなる脳トレに四苦八苦しながらも、盛り上げ上手な講師の声掛けに、自然と笑顔がこぼれました



本郷地域センターでは、サロン活動の活性化を目的に、毎年「サロン交流会」を開催しています。今年度は、1月13日(船木・北方地区)と30日(本郷・南方地区)の2日間で開催し、25サロン約50人の活動者が参加しました。参加者は、講師からサロンでできる体操と脳トレを学んだ後に、意見交換を行いました。

意見交換では、休止していたサロンから、「新たな支援者が増えて活動を再開させた」といった話を聞くなど、コロナ禍が明けて、活動に動きが出ており、意見交換は大いに盛り上がりました。

参加者からは「他のサロンがどんな活動をしているのか知ることができて良かった」「教えてもらった脳トレを実践してみたい」などの感想が聞かれ、地区をまたいだ交流で、活動意欲が掻き立てられる機会となりました。

30年続けた年末の友愛訪問事業 終了へ

～一人暮らし高齢者におせち料理を届ける活動～

三原地域センター



毎年12月30日に実施される「お正月を一人で過ごされる一人暮らし高齢者におせち料理を届ける活動」。孤立感の解消と近隣同士の「気かけ合い」の促進を目的に、平成3年から社協が推進してきた取り組みですが、活動者の高齢化やコロナ禍による自粛により、年々活動できる地域が減少してきたことから、今年度を最後に事業を終了することとなりました。

今年度は市内8地域が活動に取り組み、料理を受け取った高齢者から「今年もありがとう。良い正月が迎えられます」と感謝の言葉が聞かれました。取り組んだ地域からは、「最近の様子を話す機会になって良かった」「活動することで一人暮らしの人が増えていることに気づかされた」など、取り組みの成果が聞かれました。

社協では、これに代わる新たな事業を検討し、「気かけ合い」を育む地域を支援していきたいと考えています。これまで活動にご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



義援金の詳しい情報はコチラへ
(三原市社協HP)

名称 令和6年能登半島地震義援金
受付期間 1月5日～12月27日まで
受付窓口 三原市社協本部および各地域センター
受付時間 8時30分～17時15分(土日祝日除く)

能登半島地震 被災地にエールを!
災害義援金 受付中
石川県能登地方を震源とする地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
社協では、被災された方々を支援するために、義援金の受付を行っています。
お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて、被災地の自治体へ分配されます。皆さまの温かいご支援をよろしく願います。